第249号

糸碕神社新報

発行　糸碕神社事務局

令和8年11月10日　糸碕神社　三原市糸崎8-10-1　℡0848-68-0102　責任編集　宮司 松本　圭

令和八年例大祭

おかげさまで、令和八年の例大祭も無事齋行されました。

○宵宮

いわゆる前夜祭として、宵宮の諸行事が十月十七日（土）の夕刻から深夜にかけて行われました。午後六時からの宵宮神事の後、糸崎小学校の生徒さんが巫女舞を奉納されました。

巫女舞の皆さんは、毎週一回、夕方に当社に集まって練習を重ねて来られ、数百名の来場者の前で、練習の成果を見事に発揮されました。舞い手の生徒さんたちをはじめ、保護者の皆さん、舞いの指導に当たって下さった平本商店の大平さんに感謝申し上げます。巫女舞は、翌日の例大祭神事においても奉納されました。



そして午後七時から、すっかりおなじみになりました広島市佐伯区の高井神楽団が、今年も、素晴らしい神楽舞を奉納されました。高井神楽団の皆さんは糸碕神社を第二ホームグランドと思って親しみを持って下さっているとのことであり、そのことばどおり、このたびも、きらびやかで力強い演舞の中に、団員の皆さん自身が伸び伸びと楽しんでいる様子が窺われました。また、舞い手が舞台を降りて来場客との交歓を楽しむ余裕が見られるのも、糸碕神社以外では、あまりないことだそうです。

例年、大トリの演目は「八又大蛇」でしたが、今年は、神楽団の塚本団長からのお薦めの「伊吹山（やまとたけるのみこと）」が演じられました。日本武尊が伊吹山に巣喰う大鬼神を退治する物語で、日本武尊は、見事、大鬼神を討ち取るのですが、大鬼神の毒気に当てられた日本武尊の方も命を落としてしまいます。団長お薦めだけに、実に美しくも悲しい舞いでした。

当日の模様は、You Tubeの「お出かけ神楽チャンネル」でご覧頂けます。殆どの演目がアップロードされています。



三原市内の或る神社の氏子さんが、糸碕神社における高井神楽団の奉納神楽を今回初めてご覧になり、素晴らしい演舞だったと激賞されていた由、その神社の宮司さんからお聞きしました。当社の神楽について、さらに広く知ってもらう必要がありそうですね。

○例大祭当日

十月十八日（日）の例大祭当日、早朝から好天に恵まれました。お天気に関しては、記録が残っている昭和三十六年以降では、六十三勝二敗となりました。

例大祭の神事が厳かに齋行された後、神賑わい行事の「イトザキdeマルシェ」と「奉納コンサート」が開催されました。

イトザキdeマルシェでは、食や雑貨、占いやビューティケア等の四十組の出店が立ち並び、また、各地の催し物に引っ張りダコの四組のバンドがコンサートで音楽を奉納され、数千人の人出で賑わいました。これらの神賑わい行事についてお伝えしたいことは沢山ありますが、紙面の制約の都合、特に印象深かった、奉納コンサートの一場面についてだけお話しします。



大トリのフジ・ベンチャーズさんが懐かしいエレキサウンドを演奏していたところ、曲の合間、高齢の男性が立ち上がって叫びました。「若い頃を思い出して踊りとうてたまらんようになった！踊らせてくれ！みんなも踊ろうや！」

いよいよ冷え込むようになりました

十一月七日（土）、札幌の平地で今シーズン初の積雪が観測されました。
当地でも、朝晩の冷え込みがいよいよ厳しくなっておりますので、風邪など召されませぬよう、お気をつけ下さい。



次の曲が始まると数名の方が立ち上がって踊り出し、意外にお上手な昭和ステップを見せて下さいました。誰にでも若い時期があって、それは、心の中でずっと生き続けているのだな、と。

○むすび

このたびも、本当に多数の参拝・来場がございました。三原市の岡田市長が、大変お忙しい中、十七日、十八日の両日とも遊びに来られたのを始め、十七日には山本しん衆議院議員が、十八日は三上えり参議院議員がお越しになりました。ありがたいことです。このことは、人々の輪が出来、関心を持つ人が増えて更に人の輪が広がることの一つの現れだったと思います。これも、さまざまなトラブル・困りごとを乗り越えつつ、お祭りのために力を合わせて下さった皆様のおかげです。

総代会の皆様、寄付集めに奔走して下さいました各町内会役員の皆様、快く寄付に応じて下さいました皆様、お祭り前の御社殿の装飾等、準備と後片付けに参加して下さった有志の方々、宵宮の賄いで料理をして下さった方々、諸々のお祭りの前には都度、参道公園の草刈りを行って下さる田中運輸(株)有志の方々、巫女舞の糸小生徒の皆さんと保護者の方々、高井神楽団の皆様、大祭神事で祭員を務めて頂いた方々、マルシェ実行委員会と出店者の皆様、特に、臨時駐車場の運営で毎度ご苦労をおかけしている実行委員会の方々、奉納コンサートの出演者と音響の皆様、そして、お祭りの告知や臨時駐車場の確保のために毎度ご協力頂いている三原市役所の方々など、それぞれの業務の中でお力を頂戴した方々まで含めると、本当に数え切れないほど大勢の皆様のお世話になりました。改めて感謝申し上げます。

その他ご奉仕等

○十月二十五日（日）
午前九時～黄幡神社例大祭
午後二時～平家八幡神社例大祭

○十一月一日（日）
午前十時三十分～加羅須美社霜月祭

○十一月五日（木）
午後二時～広島県神社庁三原支部神宮大麻・暦頒布始奉告祭。糸碕神社にて齋行致しました。

○クスノキの枯れ枝落とし

御神木のクスノキは、まだまだ成長を続けている一方、伸びた枝々の中には枯れてしまうものもあります。枯れ枝は、大雨や嵐で折れて落下してくることがあり、放置すると危険です。十一月七日（土）、樹木医の檀上健二先生の指導の下、(株)コアブリッジの施工で枯れ枝落としが行われました。

高所作業車も届かないような高いところの枝を打たねばならないため、このたびは、専門のクライマーがロープを使って目標の枯れ枝付近まで登り、枯れ枝を切り落とす作業となりました。十一月七日の一日では完了せず、残りの作業は日を改めて行われる予定です。



○糸崎ビュー&ウォーキングラリー

今回で四回目となる標記の企画が十一月八日(日)に開催されました。前回までを大きく上回る四十名余りの参加がありました。



ありがとうございます

○今年も、赤石勝武氏が社務所前に菊を飾って下さいました。ありがとうございます。



○霊友会の有志の方々が、境内の清掃奉仕において下さいました。ありがとうございました。

予定

○十一月十四日(土)
午前九時～松西胡神社例大祭
午後一時～糸崎駅前胡神社例大祭

○十二月六日(日)
午前十時～福寄霜月祭

○十二月九日（水）
午前十時～正分霜月祭

以上　糸碕神社宮司　松本　圭